

公益社団法人 全国病院理学療法協会

広 報

令和5年12月10日 第248号

目 次

令和5年度 第2回理事会 議事録(抄)	1
令和5年度 事業中間報告	6
令和6年度 基本姿勢	9
令和6年度 予算概要	10
会議及び役員渉外行動報告.....	11
本部発信文書一覧.....	12
協会ホームページの更新履歴.....	13
第71回 日本理学療法学会 終了報告・収支決算報告.....	14
第72回 日本理学療法学会 開催案内.....	15
令和5年度 協会主要会議及び年度末業務予定表.....	16
代議員選管公報	17
役員改選公報	20

令和5年度 第2回理事会 議事録（抄）

日 時 令和5年11月5日(日)11:00~13:00
場 所 協会事務所・他
出席者 <オンライン会議>
理 事 平野五十男(会長)
小川 嗣人(副会長・学術局長)
青柳 利之(副会長・事務局長・保険局長)
小路口 憲(常任理事・広報局長・理療出版部長)
丹羽つとむ(常任理事・組織局長)
三浦 政則(財務局長)
野山 隆司(情報管理局长・保険局次長)
坂原 博昭(組織局次長)
監 事 中川 保・大内田 義己
公益社団法人管理部長 杉浦 幹雄
クラウドシステム管理部長 佐藤 功
欠席者 寒河江健一(広報局次長・特殊出版部長)

開会に先立ち青柳副会長より、出席者数および理事会成立の確認(定款33条定足数)が報告され、併せて報告事項の司会進行を青柳副会長が、議案は平野会長が議長を務めること。また、書記、録音は小路口、賛否の確認は野山が担当することが告げられ、事業及び各部署の報告と議案の審議が行われた。

1. 報告事項

報告1) 諸会議及び役員渉外行動報告

平 野 諸会議及び役員渉外行動については、報告書のとおりである。
(諸会議及び渉外行動報告書 P11 参照)

報告2) 本部発信文書一覧報告

平 野 本部発信文書については、報告書のとおりである。
(本部発信文書報告書 P12 参照)

報告3) 協会ホームページの更新履歴

野 山 事務局と共同で技能認定登録者名簿の点検を行い、8月1日付で名簿を更新している。
青 柳 今後の更新時期は年度初めになるのか。
野 山 新規登録作業が済み次第、年度初めを念頭に更新する。

小路口 協会ホームページのトップ画面に課題講習会等の開催案内が閲覧できるバナーを開設して欲しい。
野 山 前向きに検討する。
(協会ホームページの更新履歴 P13 参照)

報告4) 協会創立75周年記念誌編集に係る進捗状況

平 野 5月以降、各支部、地方会、並びに役員より提出された原稿の編集校正作業を行ってきた。5校正を終え校了となっている。記念誌は102ページで1200部印刷し、11月中に会員並びに関係団体等へ発行する予定。

報告5) 支部・地方会への交付金支給のため解約した定期預金の現状について

三 浦 解約した1400万円については、現在そのままになっている。資金状況を見て年度内に定期預金に戻す。

報告6) 理療・広報の発行状況について

小路口 広報は9月の学会特別号を含め例年どおり発行している。理療については11月発行の理療206号を第71回日本理学療法学会特集号として発行する。発行状況の詳細は事業中間報告書のとおりである。
(令和5年度 事業中間報告 P7 参照)

報告7) 令和5年度 運動療法機能訓練技能講習会の進捗状況

小 川 講習会の進捗状況は事業中間報告書のとおりであり、講習会は現在継続中である。
(令和5年度 事業中間報告 P7 参照)

報告8) 令和5年度 理学療法指導者講習会の報告と今後の予定

小 川 10月22日(日)予定どおりを開

催し、終了している。DVD教材の作製は12月中旬を予定している。来年度の理学療法指導者講習会は大分県支部へ依頼し現在調整中である。

報告9) 第72回 日本理学療法学会の進捗状況 (P15 参照)

杉 浦 各地方会へ演題募集を依頼しているので、理事会構成員の協力を要請する。

小路口 全国の会員が参加しやすいように、ハイブリット方式かオンデマンド方式を検討してはどうか。

杉 浦 対面での開催後にオンデマンド方式で時期をずらして開催することは検討しても良い。

野 山 オンライン配信は当日の運営が難しい。繋がらないなどのトラブルへの対応が困難。

小路口 オンライン配信業者へ当日のサポート関係を含めて契約できるかによると思う。

野 山 基本は現地に出向いて資質向上を目的に学術活動に参加することが大事だと思う。会員の学術活動に対する自主性を促す必要があり、会員が受け身になるだけでは良くないので、安易にリモートに取り組むべきではないと考える。

青 柳 意見については学会役員で今後検討する。

2. 議 題

議題1) 令和5年度における事業中間報告(P6 参照)

青 柳 中医協と介護給付費分科会から出された診療報酬改定情報の資料を協会ホームページへ掲載している。役員も内容を確認して欲しい。主な内容は①選定療養費のリハ算定日数越えについて②施設外リハ3単位以上について、介護報酬では機能訓練指

導員の配置時間見直しの案についてである。

平 野 組織拡充対策部会で取り組んでいる研修会について説明を求める。

丹 羽 組織拡充対策の一環として、12月10日(日)未入会の機能訓練指導員を対象にした「転倒予防」の講習会を近畿地方会と共同で企画している。この後、機能訓練指導員が勤務する施設長宛に開催案内を送付する予定。会員外の参加費は無料とし、経費は近畿会の課題講習会事業費として財務処理する。

青 柳 今回の機能訓練指導員対象の講習会は、組織拡充対策として取り組む。協会の学術活動に参加してもらい入会に繋げていけばと考えている。第1弾として近畿地方会でテストパターンとして開催する。

野 山 6月1日より新しいクラウドが稼働し問題なく経過している。以前委託していたウエンドレス社との契約は解除となり、クラウドの保守サービスはゼロワーク社へ契約を移行している。

小路口 5月の代議員総会で代議員より「組織対策として運動療法機能訓練技能講習会受講者の初年度会費を減額し、受講者を勧誘してはどうか」との意見があった。理事会で検討することになっているので協議して欲しい。

小 川 年会費の減額は考えていない。

中 川 減額は規程上も、先ほども議論を踏まえても「できない」と考える。

坂 原 減額しても受講者対策にはならないと考える。

丹 羽 同意見である。

三 浦 同意見である。

平 野 年会費の減額はしないことで理事会の統一見解とする。

(全会一致で承認)

議題2) 今後の日本理学療法学会への対応策
小川 東北地方会より第74回日本理学療法学会開催担当の申し出が届いている。

平野 令和8年度の第74回日本理学療法学会は東北地方会が担当することで承認を求める。
(全会一致で承認)

議題3) 令和6年度 基本姿勢(案)(P9参照)

小路口 基本姿勢(案)2項、3項に「職場における会員の実態について把握し」となっている。今の基本姿勢を会員の実態に即した内容に見直すべきではないか。

青柳 基本姿勢は定款等とも関連するため、この場で検討するのは難しい。今後数名の役員で検討を重ね、令和7年度案を見直すか検討したい。

小路口 来年度、基本姿勢、定款等について本部で検討する付帯事項が付くのであれば、今回の基本姿勢(案)は承認したい。

野山 基本姿勢の見直しには賛成したい。小委員会を設けて検討すべきである。

平野 来年1年かけ内容を検討することで基本姿勢(案)の承認を求める。
(全会一致で承認)

議題4) 令和6年度 予算概要(P10参照)

三浦 各地方会へ、一律20万円と会員数一人3,200円で配分する。会員1人当たり5,000円(全体平均)程度の配分になる。各事業費等については予算概要のとおりである。地方学会の予算は開催届が出ていないので10万円の計上にとどめている。

中川 全国学会の予算480万円の中には代議員総会の費用は含まれているのか

杉浦 全国学会の予算480万円には代議員総会の会場費は含まれているが、代議員、役員の旅費、宿

泊費などは本部運営費からの支出になる。代議員総会の費用は学会予算に含めていない。

(全会一致で承認)

議題5) 令和5年度 運動療法機能訓練技能講習会における運営費の助成

小川 神奈川県支部80万円、近畿地方会より40万円の技能講習会運営費の助成を求める要請がでている。例年より少ない受講者のなかで今回の技能講習会を開催している。そのようなことで予算不足が生じたものと考えられる。最後まで事業を継続するため経費の補てんをお願いしたい。

平野 神奈川県を受講者が20名、近畿地方会が18名の受講者で技能講習会を運営してきている。運営費の不足分として助成金120万円の支出を審議願いたい。

三浦 今回は認めるとしても、来年以降の技能講習会の予算を検討した場合、受講者の減少と共に受講料の値上げを考えなければならないと考えている。

野山 双方の役員行動費に相当の差があるのは何故なのか。片方は倍の支出をしている。受講者からの収入で事業を賄うことができる予算計画で実行する必要があったのではないか。

小路口 事業が継続中であり今回は助成するしかない。来年以降の開催で資金不足が生じないように検討することが必要だ。

杉浦 例年30名の受講者で300万円の事業予算で行ってきている。講師料だけでも160万円かかる。今回は受講者が少なかったことが要因であり、助成金の承認をお願いしたい。

小川 今後は受益者負担で賄えるよう、技能講習会開催担当役員には指示して行きたい。今回は学術局として運営費の助成を承認

して欲しい。

平野 まず運営費助成の承認を求め
る。今後の受講料についてはこ
の後協議する。

(全会一致で承認)

議題6) 次年度以降の技能講習会の運営(受
講料)について

平野 来年度以降の技能講習会開催に
助成金が必要にならない方策に
ついて意見を求める。

小路口 講師謝礼金の支払見込額がどち
らも 160 万円になっている。講
師謝礼金は医師以外は 1 単位 1
万円の計算で単位数から算出し
ているのではないか。

杉浦 講師謝礼金は講習会規定に沿っ
て算出しているのでは160万になる。

坂原 神奈川県支部の講師料の予算で
は 120 万を計上している。そう
であれば 160 万円の予算を組む
べきではないか。

杉浦 その他の事業費へその分を組み
入れたのではないか。

小路口 技能講習会謝礼金規定に沿って
算出すると 160 万円かかるとい
うことなのか。

杉浦 これまでの開催を見ても同様の
額が講師謝礼金として支出され
ている。

小路口 受講者が減少し予算が減って
いる中で役員行動費の支出もそれ
に見合う支出を検討する必要が
あるのではないか。

杉浦 講習会担当役員は交通費と昼食
代のみの支出になっている。決
算については葵税理士が確認し
ている。

今後の開催を考えると受講者の
増加は見込めないのでは、受講料
を 20 万程度に値上げすべきと
考える。神奈川県支部も講習会
開催を続けて行くために同様の
考えを持っている。

平野 助成は今回限りである。来年度
以降は補てんをしないで開催で
きる方策を考えて欲しい。受講
料を含めこの件は、次回の理事
会で規程の見直しなどを含め決
議したい。

小川 視聴覚教材(DVD)の更新を次
年度に予定しているのでは、予
算としてはその分の支出は増える
ものと予想している。

中川 今回の開催は受講者が少ない中
で無理をして開催したのではな
いか。学術局としての意見を求
める。また、視聴覚教材(DVD)
を購入後、技能講習会で使用す
ることは著作権に問題はないの
か。

小川 無理をしての開催かもしれない
が、協会の重要な事業でもあり
実施した。

中川 技能講習会開催には一定の予算
が必要であり、それに見合う受
講者が集まらないときは中止を
考えることも必要ではないか。

杉浦 著作権については、協会で購入
した教材を協会の中で使用する
ことは問題ないが、教材をホ
ムページに掲載し一般に公開し
た場合、著作権上問題になる。
また、講師から提供される資料
などを外部へ提供することは著
作権上問題になるので注意が必
要だ。

野山 複数地域で実講義を開催する際
、もう一方の会場にオンラインで
提供する活用方法など、経費削
減に向けて構造的な改革が必要
ではないか。少数の受講者で
開催できる方法を検討すべき
で、受講料を 20 万円へ値上げ
するのは高すぎるのではないか。

理事会では、多くの質問や意見が出されま
したが、広報紙面の都合により、審議の過程
を妨げない範囲で割愛させていただきました。

以上

令和5年度 事業中間報告

1. 事務局
 - 1) 会議の企画、準備、開催、議事録の作成
 - (1)第64回 定時代議員総会
5月26日(金)土浦市 ウララビル5階
 - (2)第64回 定時代議員総会報告会
5月27日(土)土浦市 ウララビル5階
 - (3)理事会
第1回 6月11日(日)オンライン
第2回 11月5日(日)オンライン
 - (4)臨時理事会
第1回 5月6日(土)オンライン
 - (5)地方会代表者会議
第1回 6月11日(日)オンライン
第2回 11月5日(日)オンライン
 - 2) 事務処理及び管理
 - (1)葵税理士法人との決算処理作業
 - (2)法人業務及び会計に係る報告書作成、並びに内閣府への提出
 - (3)関連省庁、団体、学会等に対する各種要望書作成と要望活動
 - (4)各支部から提出された令和4年度事業報告、決算報告等の整理、管理
 - 3) 大崎西口駅前地区市街地再開発準備組合
令和5年度通常総会(対面)7月30日(日)
 - 4) その他
 - (1)令和5年度 東洋療法研修試験財団生涯研修検討委員会
第1回 4月24日(月)オンライン
第2回 11月1日(水)対面
 - (2)あはき等法推進協議会への参画
第1回 5月30日(火)オンライン
第2回 7月25日(火)オンライン
 - (3)国民医療推進協議会総会
第1回 5月31日(水)オンライン
第2回 10月10日(火)オンライン
2. 情報管理局
 - 1) 協会ホームページ関連業務
 - (1)新着情報の原稿作成、掲載
 - (2)各ページの内容更新・追加、デザイン変更
 - (3)各部局とホームページへ掲載する原稿の確認
 - 2) 財務クラウド等関連業務
 - (1)更新作業
 - ①年度末決算期更新
令和5年6月1日より新システムでの入力開始
 - ②四半期決算期更新
 - ③登録更新作業
 - (2)各部局、会員からの問い合わせへの対応
 - (3)財務クラウド等に関する業務(委託業者との連絡、調整)
 - 3) その他
 - (1)各オンライン会議(Zoom ミーティング)の設定
 - ①臨時理事会(5月6日)
 - ②第1回 理事会(6月11日)
 - ③第1回 地方会代表者会議(6月11日)
 - ④第2回 理事会(11月5日)
 - ⑤第2回 地方会代表者会議(11月5日)
 - (2)動画サイト(Vimeo)の運用管理
3. 組織局
 - 1) 会員登録事項変更届の受理及び処理
 - 2) 令和5年度入退会者数の報告・役員名簿の作成
 - 3) 組織管理クラウド情報の更新による会員の実態把握
 - 4) 組織拡充対策部会の開催
4月6日 / 4月27日 / 5月13日 / 5月18日 / 6月1日全てオンライン
 - 5) 組織拡充対策として、一般の機能訓練指導員を対象とした講習会の企画
近畿地方会の課題講習会と併行して、12月10日に大阪府で開催予定
4. 保険局
 - 1) 令和6年度診療報酬・介護報酬改定に係

る要望

6月22日(木)厚生労働省保険局及び老健局(平野/青柳)

- 2) 令和6年度診療報酬、介護報酬の同時改定に係る情報収集
- 3) 診療報酬及び介護報酬の問い合わせ対応
介護医療院、サービス付き高齢者向け住宅における個別機能訓練加算等
- 4) 支部講習会講師対応(8月27日神奈川県支部)

5. 広報局

- 1) 広報内容の検討、原稿の依頼、収集、校正作業
- 2) 広報247号よりオンデマンド出力(印刷製本に変更)
- 3) 発行状況
 - (1) 広報247号7月20日発行
1030部印刷製本(発行991名)
 - (2) 広報特別号9月1日発行
1010部印刷製本(発行971名)
 - (3) 広報248号12月10日発行予定
- 4) 広報発行に係るデイジー横浜への対応

6. 財務局

- 1) 会費納入状況(令和5年10月18日現在)
令和5年度 未納者 72名
令和4年度 未納者 32名
会員数(4月1日現在)1,025名
- 2) 財務報告
 - (1) 今年度も四半期ごとの決算業務を実施
 - (2) 各地方会・支部、各地方学会、全国学会への交付を完了
 - (3) 会費未納者への請求(督促状235通7月20日発送)

7. 学術局

- 1) 全般
第71回 日本理学療法学会開催
令和5年5月27日・28日 茨城県土浦市
- 2) 教育部
第46回 理学療法指導者講習会開催(対

面式)

日程: 令和5年10月22日(日)

場所: 名古屋市東別院会館

テーマ: 「肩の機能解剖と理学療法」

～明日の臨床に役立つ最新情報～

講師: 中部大学生命健康科学部理学療法学科理学療法実習センター

理学療法士 矢澤 浩成 先生

受講者数: 30名

8. 理療出版部

- 1) 理療編集出版内容の検討、原稿依頼・収集、校正作業
- 2) 発行状況
 - (1) Vol.52 No.4(204号/5月)1,300部印刷製本
 - (2) Vol.53 No.1(205号/8月)1,300部印刷製本
 - (3) Vol.53 No.2(206号/11月)1,300部印刷製本
 - (4) あはき師、柔整師養成校169校、他団体等29件へ謹呈
- 3) 今後の理療出版内容について、編集委員及び編集同人より意見集約

9. 特殊出版部

- 1) 理療「音声対応CD」No.204号101枚発行
- 2) 理療「音声対応CD」No.205号101枚発行
- 3) 理療「音声対応CD」No.206号101枚発行
- 4) 理療「デイジー図書」No.204号久喜図書館所蔵
- 5) 理療「デイジー図書」No.205号久喜図書館所蔵
- 6) 理療「デイジー図書」No.206号久喜図書館所蔵予定
- 7) 広報「CD版」No.247号(7月発行21名)
広報「CD版」学会特集号(9月発行21名)
- 8) 広報「デイジー版」No.247号(8月発行22名)
広報「デイジー版」学会特集号(9月発行22名)
- 9) 広報No.248号「CD版」/「デイジー版」
12月発行予定

10. 運動療法機能訓練技能講習会委員会

- 1) 近畿地方会にて開催
期間: 令和5年7月16日～令和6年1月28日
会場: エルおおさか・他
受講者数: 18名
- 2) 神奈川県支部にて開催

期間：令和5年7月15日～令和6年1月7日
会場：伊勢原シティープラザ・他
受講者数：20名

11. 技能認定登録制度委員会

- 1) 技能認定登録及び技能認定登録更新等の遂行
- 2) 学会、講習会開催案内のホームページ掲載

12. 表彰選考委員会

- 1) 愛知県支部創立75周年記念式典に係る会長賞の選考
- 2) 叙勲褒章に係る関係官庁との折衝

13. 第72回 日本理学療法学会 関連事業

- 1) 準備委員会4回開催
10月1日は協会事務所で対面開催、他はオンライン
- 2) 特別講演講師、市民公開講座講師の選定、依頼
- 3) 会場予約
- 4) 企画書の作成
- 5) 広報特別号の編集、発行
- 6) 演題依頼、後援名義使用許可申請、協賛・広告依頼
- 7) 抄録編集作業
- 8) その他

令和6年度 基本姿勢

第64回 定時代議員総会で決定された事業の推進状況と、各地方会及び支部から寄せられた意見、要望を踏まえ、理事会において審議し令和6年度基本姿勢を作成するものである。

なお、新型コロナウイルスは、5月より感染症法第5類に移行され感染対策も緩和されたが、未だ感染者の増減を繰り返しているため、その状況に鑑み、各事業の立案、実施にあたることとする。

1. 学識、技術の向上

理学療法従事者の学識、技術を向上させる目的で、日本理学療法学会及び運動療法機能訓練技能講習会並びに、理学療法指導者講習会等を主催するとともに、学術誌の発行、技能認定登録制度に伴う単位取得講習会の充実。併せて研究活動の指導を推進する。

2. 診療報酬制度における取り組み

技能認定登録者が実施するリハビリテーション等のエビデンス集積と、職場における会員の実態について把握し、消炎鎮痛処置における手技療法の評価見直しについて、厚生労働省等へ要望を行う。

また、技能認定登録者のはり師きゅう師を、疾患別リハビリテーション料の施設基準における算定要員として、組み入れられるよう活動を継続する。

3. 介護報酬制度における取り組み

技能認定登録者が実施するリハビリテーション及び個別機能訓練等のエビデンスの集

積と、職場における会員の実態について把握し、厚生労働省へ要望を行う。

4. 技能認定登録制度の推進

平成15年度に発足したこの制度は、平成18年度の診療報酬改定並びに、平成21年度の介護報酬改定で、「運動療法機能訓練技能講習会を受講するとともに、定期的に適切な研修を修了しているあん摩マッサージ指圧師、柔道整復師等」として、算定要員に位置付けられている。

今後、講習会等の更なる充実を図り、技能認定登録者がリハビリテーション及び機能訓練等の領域において容認され、その役割を確立できるよう努力する。

5. 医療法上の位置付けを推進

医療機関及び介護保険施設等で、リハビリテーション及び機能訓練等に従事しているあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師及び柔道整復師について、医療法に基づく「医療従事者」として位置付けられるよう、活動を推進する。

6. 組織強化

公益社団法人としての事業を推進するため、組織の充実と財政基盤の強化を図る。

組織の拡充については、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師の養成校に対し、卒業生の本協会への入会を呼びかける他、介護保険分野のリハビリテーション及び機能訓練従事者に対しても、積極的に入会を勧める。

令和6年度 予算概要

収 入	令和6年度	令和5年度	令和4年度	摘 要
	(単位万円)	(単位万円)	(単位万円)	
会費等収入	2,570	2,670	2,860	1,000名×22,000円+過年度会費等
全国学会	160	200	200	参加費、協賛金、広告料
地方学会	10	70	70	参加費、協賛金
技能講習会	500	500	500	講習料金×人数
技能認定登録	200	200	200	更新予定者400名×5000円
伝達講習会	100	120	120	参加人数×受講料
課題講習会	300	300	300	参加人数×受講料
合 計	3,840	4,060	4,250	

支 出	令和6年度	令和5年度	令和4年度	適 用
	(単位万円)	(単位万円)	(単位万円)	
本部運営費	1,000	1,100	1,240	旅費交通費、給料、雑支出等
支部運営費	500	550	600	旅費交通費、通信費、消耗品費、印刷費等
全国学会	480	450	450	印刷費、会場費、諸謝金、旅費交通費等
地方学会	50	150	150	旅費交通費、印刷費、諸謝金、通信費等
技能講習会	500	500	500	諸謝金、旅費交通費、会場費、印刷費等
技能認定登録	200	200	200	印刷費、通信費、消耗品費等
指導者講習会	170	170	170	旅費交通費、諸謝金、会場費、印刷費等
伝達講習会	100	100	100	旅費交通費、会場費、消耗品費、通信費等
課題講習会	300	300	300	諸謝金、旅費交通費、会場費、印刷費等
理療	400	400	400	印刷費、諸謝金等
広報	140	140	140	印刷費等
合 計	3,840	4,060	4,250	

※各地方会へ、一律20万円+会員数×3,200円で、配分する
 会員1人当たり(全体平均)、500万円÷1,000名=5,000円

諸会議及び役員渉外行動報告

月日	用務地	用務内容
6/11	オンラインZoom	令和5年度 第1回地方会代表者会議
11	オンラインZoom	令和5年度 第1回理事会
14	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・杉浦)
14	オンラインZoom	東洋療法将来研究会 団体長会議(平野)
17	協会事務所	学術局業務処理(平野・小川)
18	協会事務所	令和4年度 決算処理 内閣府提出(三浦・杉浦)
19	東洋療法研修試験財団	令和5年度 定期評議員会(平野)
21	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・三浦)
21	オンラインZoom	第72回 日本理学療法学会 第1回準備委員会
21	品川法務局	履歴事項全部証明書・法人印鑑証明(平野)
22	厚生労働省1階 第4会議室	診療報酬・介護報酬要望／医療課・老人保健課等(平野・青柳)
7/6	東京都健康長寿医療センター	第72回学会 特別講演講師依頼(杉浦・青柳・平野)
7	協会事務所	会員管理クラウドデータ入力業務(丹羽)
11	ツナビル	ニュー大崎管理組合理事会(平野)
12	東京都南部労政会館	大崎西口駅前市街地再開発準備組合 令和5年度通常総会(平野)
14	協会事務所	会員管理・会費管理・技能認定登録管理に係る協議(平野・杉浦・佐藤・他)
15	伊勢原シティープラザ	令和5年度 関東地区技能講習会開講式(平野・杉浦)
16	エルおおさか	令和5年度 近畿地区技能講習会開講式(小川)
18	東京都健康長寿医療センター	第72回学会 市民公開講座講師依頼(杉浦・青柳・平野)
19	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・三浦)
19	協会事務所	会費未納者への督促状発送準備(三浦・平野)
23	ホテルグランヴィア京都	矢野忠先生 叙勲祝賀会(平野)
25	オンラインZoom	あはき等法推進協議会(青柳)
26	オンラインZoom	第72回 日本理学療法学会 第2回準備委員会
27	はんこ屋さん21	第72回 日本理学療法学会 学会長印発注(平野)
29	ニュー大崎 5階会議室	マンション再開発に係る準備組合との協議(平野・小川・杉浦)
30	東京都南部労政会館	大崎西口駅前市街地再開発準備組合 令和5年度通常総会(平野)
8/9	協会事務所	協会創立75周年 記念誌編集作業(平野・柳澤・倉石)
23	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・三浦・杉浦)
23	オンラインZoom	第72回 日本理学療法学会 第3回準備委員会
24	協会事務所	会員管理クラウドデータ入力業務(丹羽)
9/12	ツナビル	ニュー大崎管理組合理事会(平野)
17	協会事務所	令和5年度 第2四半期決算ファイル発送準備(平野・三浦)
20	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・三浦・杉浦)
10/1	協会事務所	第72回 日本理学療法学会 第4回準備委員会
10	オンラインZoom	第18回 国民医療推進協議会総会(平野)
15	アートホテル盛岡	第22回 東洋療法推進大会in岩手(平野)
17	ツナビル	ニュー大崎管理組合理事会(平野)
18	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・三浦)
22	名古屋東別院会館	第46回 理学療法指導者講習会(平野・小川・三浦・小路口)
26	日本教育会館	第33回 国民の健康会議(平野)
28	協会事務所	リモートデスクトップパソコン設定会議(小川・青柳・丹羽・野山・佐藤)
11/1	東洋療法研修試験財団	令和5年度 生涯研修検討委員会(平野)
5	オンラインZoom	令和5年度 第2回地方会代表者会議
5	オンラインZoom	令和5年度 第2回理事会
12	大崎ビル5階会議室	ニュー大崎管理組合 第15回定期総会(平野)
15	オンラインZoom	第72回 日本理学療法学会 第5回準備委員会
16	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・杉浦)
19	協会事務所	協会費 督促状発送準備作業(平野・三浦)
26	本所地域プラザビックシップ	杉山検校文化財修復保存完成 記念式典(平野)
29	オンラインZoom	リモートデスクトップパソコン設定会議(小川・青柳・丹羽・野山・佐藤)

本部発信文書一覧

月日	文書番号	宛 先	文 書 名
6/8	25	役員・支部長 各位	協会創立75周年 記念誌発行に伴う原稿執筆依頼
10	26	梅田神奈川県支部長	令和5年度 運動療法機能訓練技能講習会の開催承認について
10	27	厚生労働事務次官	令和5年度 運動療法機能訓練技能講習会後援名義使用のお願い
10	28	日本医師会・他10団体	令和5年度 運動療法機能訓練技能講習会後援名義使用のお願い
13	29	執行委員長・支部長 各位	第46回 理学療法指導者講習会受講者の推薦について(依頼)
20	30	執行委員長・支部長 各位	令和5年度 第1四半期決算ファイルの送付について
21	31	支部長 各位	令和4年度 「承認単位通知書」の送付について
21	32	支部長 各位	令和4年度 単位取得等開催報告書の提出催促通知
22	33	厚生労働省保険局医事課	令和6年度 診療報酬改定に係る要望書
22	34	厚生労働省老健局認知症政策地域介護推進課	令和6年度 介護報酬改定に係る要望書
22	35	厚生労働省老健局老人保健課	令和6年度 介護報酬改定に係る要望書
25	36	役員・支部長 各位	令和5年度 役員名簿(附支部長名簿)の送付
28	37	支部長 各位	令和4年度 「承認単位通知書」の送付について
7/1	38	千葉県・福井県支部長 各位	令和4年度 「承認単位通知書」の送付について
7	39	役員・支部長 各位	令和5年度 役員名簿(附支部長名簿)の送付
20	40	執行委員長・支部長 各位	会費長期未納者に対する会員資格喪失(除籍)の実施について
20	41	会費長期未納該当者	過年度会費納入のお願いと会員資格の取り扱いについて
20	42	会費未納者	令和5年度 会費納入のお願い
20	43	該当支部長 各位	会費未納者リストの送付について
26	事務連絡	国立国会図書館	「第70回・71回 日本理学療法学会 プログラム・抄録集」の送付について
8/10	44	会費長期未納者	会員資格の喪失(除籍)について
10	45	会費未納者	令和5年度 会費納入のお願い
16	46	厚生労働省・日本医師会・他	第71回 日本理学療法学会終了報告書の提出について
24	47	該当支部長 各位	技能認定登録制度に係る登録の更新について
9/9	事務連絡	石黒圭応先生	第30回 認定試験問題作成のお願い
10	48	病院長・施設長 各位	第46回 理学療法指導者講習会出張許可のお願い
15	事務連絡	日本医薬情報センター	第71回 日本理学療法学会プログラム・抄録集
19	49	執行委員長・支部長 各位	令和5年度 第2四半期決算ファイルの送付について
20	50	厚生労働事務次官	第72回 日本理学療法学会後援名義使用のお願い
20	事務連絡	福島県支部財務担当者	第60回 東北理学療法学会(山形)決算データ
21	事務連絡	該当支部・地方会・他	葵税理士法人からの決算処理修正依頼
25	51	日本医師会・他9団体	第72回 日本理学療法学会後援名義使用のお願い
26	返信用	医学書院	アンケート調査(学会・研究会調査①②)
10/1	52	理事会構成員 各位	令和5年度 第2回理事会の開催について
18	53	該当支部長 各位	技能認定登録制度に係る登録の更新について
25	54	理事会構成員 各位	令和5年度 第2回理事会討議資料の送付について
27	55	中部大学 矢澤浩成先生	第46回 理学療法指導者講習会における講義のお礼
11/9	56	東京都知事 小池百合子殿	第72回 日本理学療法学会後援名義使用のお願い
19	事務連絡	第57回 中部理学療法学会 内田弘巳学会長	協会旗・日章旗・表彰状用紙
20	57	会費未納者 80名	令和4年度(過年度)・令和5年度会費納入のお願い

令和5年度 協会ホームページ更新履歴

令和5年10月15日現在

令和5年	更新履歴	内 容
3月16日	新着	第71回 日本理学療法学会のお知らせ
3月16日	追加	地方学会・課題講習会のご案内(広島県支部 / 北海道地方会)
4月1日	新着	広報第246号
4月1日	追加	地方学会・課題講習会のご案内(愛媛県支部)
4月1日	更新	年間事業計画
4月1日	追加	理療203号の近刊案内
4月12日	新着	令和5年度 運動療法機能訓練技能講習会開催のご案内
4月12日	更新	令和5年度 運動療法機能訓練技能講習会開催情報
6月1日	新着	第71回 日本理学療法学会終了のご報告
6月3日	追加	理療204号の近刊案内
6月4日	追加	技能認定登録者名簿
6月7日	更新	定款細則
6月15日	追加	地方学会・課題講習会のご案内(近畿地方会)
6月20日	新着	令和5年度「認定訪問マッサージ」「認定機能訓練指導員」講習会のご案内
6月20日	新着	令和5年度 第46回 理学療法指導者講習会のご案内
6月20日	更新	理学療法指導者講習会のご案内
6月25日	更新	情報公開
7月7日	更新	トップページ画像
7月24日	追加	地方学会・課題講習会のご案内(愛媛県支部)
7月25日	新着	広報 第247号
7月29日	追加	地方学会・課題講習会のご案内(北海道地方会)
7月30日	更新	年間事業計画
8月1日	更新	技能認定登録者名簿
8月3日	新着	広報247号の誤植について(訂正)
8月12日	追加	地方学会・課題講習会のご案内(岩手・秋田県支部)
9月1日	新着	第72回 日本理学療法学会のご案内
9月1日	更新	日本理学療法学会のご案内
9月5日	新着	広報「第72回 日本理学療法学会」特別号
9月5日	追加	理療205号の近刊案内
9月19日	追加	地方学会・課題講習会のご案内(北海道地方会)
10月12日	追加	地方学会・課題講習会のご案内(岐阜県支部 / 岩手・秋田県支部)

第 71 回 日本理学療法学会 終了報告

参加者	会 員：188 名(会員 182 名 / 当日参加 6 名) 非会員：3 名 市民公開講座：20 名(一般) 参加者総数：211 名
学会内容	開 催 日：令和 5 年 5 月 27 日(土) 28 日(日) 開 催 地：茨城県県南生涯学習センター多目的ホール 演題発表：15 題 / 特別講演：2 題 / 市民公開講座：1 題 後援団体：厚生労働省・茨城県・他 23 団体 / 協賛・広告企業団体 9 社

第 71 回 日本理学療法学会 収支決算報告書

学会事業収入

項 目	金 額	備 考
交付金収入	3,700,000	協会本部支出
学会参加費収入	1,561,000	会員(事前登録 182 名× 8,000 当日参加 6 名× 10,000) 会員外 3 名× 15,000
協賛金収入	80,000	医院・施設・業者
広告料収入	190,000	抄録広告掲載
その他収入	203	利息
合 計	5,531,203	

学会事業支出

項 目	金 額	備 考
旅費交通費	852,800	会議その他移動交通費・食費等含む
通信運搬費	277,398	抄録・会員・役員等発送費
印刷製本費	999,350	抄録・封筒等
賃借料	193,270	学会会場・事務局控え室
諸謝金支出	445,481	特別講演講師料・源泉徴収税含む
消耗品費	536,221	学会記念品・事務用品等
雑支出	280,568	振込費・講師依頼訪問手土産等
合 計	3,585,088	
残 金	1,946,115	

第72回 日本理学療法学会 開催案内

- テ ー マ 「筋・筋膜組織の構造と最新の基礎研究について学ぶ」
— 我々の手技が挑むべきことの探求 —
- 開催形態 集合・対面
- 会 期 令和6年5月18日(土) 第65回 定時代議員総会 13:00～16:30
令和6年5月19日(日) 第72回 日本理学療法学会 9:00 受付～16:30
特別講演 / 市民公開講座 / 会員発表 / 総会報告会等
- 会 場 一般財団法人 日本教育会館「総会7階 会場」「学会8階 会場」
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 電話 03-3230-2833
- アクセス 地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線神保町駅(A1 出口) 下車徒歩3分
地下鉄都営三田線神保町駅(A1 出口) 下車徒歩5分、他
- 参加費 本学会への参加は、事前申込でお願いします。
会 員 8,000 円(事前登録) / 12,000 円(当日)
学 生 無 料 / 会員外 12,000 円(事前) / 16,000 円(当日)
市民公開講座 無 料
- 参加申込 学会参加の申込は、令和6年4月1日より4月30日までです。
参加方法については、令和6年3月末発行の「学会抄録・プログラム集」及び協
会ホームページにてご確認ください。
- 演題提出 抄録原稿 令和5年12月20日(水)まで
発表論文・パワーポイント 令和6年4月30日(火)まで
提出先アドレス(野山隆司) E-mail: nhpta-72@outlook.jp
- 単 位 数 技能認定登録制度交付単位 参加者 10 単位 / 演題発表者 5 単位

<学会内容>

1. 特別講演

テ ー マ：筋・筋膜組織の構造と最新の基礎研究について(仮題)

講 師：地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所
老年病態研究チーム 運動器グループ 研究部長

医学博士 ^{しげ} ^{もと} ^{かず} ^{ひろ}
重 本 和 宏 先生

2. 市民公開講座

テ ー マ：高齢者の運動とフレイルにおける栄養・食事指導について(仮題)

講 師：地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所
自立促進と精神保健研究チーム(口腔保健と栄養)

管理栄養士 / 博士(食品栄養学) ^{もと} ^{かわ} ^{けい} ^こ
本 川 佳 子 先生

3. 会員発表 演題数 15～20 題

協会主要会議及び年度末業務予定表

	代議員総会 理事会・監査会等	広報・理療発行	学会・記念式典等
令和5年 12月	年末年始のため事務所休み 12月29日(金)～1月5日(金) 年末年始 緊急連絡先 平野会長 090-7423-1764 小川副会長 080-1626-9580 青柳副会長 090-2492-3317	広報248号	
令和6年 1月	1月6日(土)より事務所業務開始 支部・地方会 令和6年度 予算書提出 期限：1月31日(水)協会事務所必着		令和5年度 運動療法機能訓練 技能講習会 閉講式 伊勢原シティープラザ 7日(日) エルおおさか 28日(日)
2月	役員選挙立候補締切り 18日(日)	理療207号	第30回 運動療法機能訓練技能 講習会 認定試験 11日(日) 神奈川県支部・近畿地方会
3月	地方会代表者会議 3日(日) 第3回 理事会 3日(日) 第65回 定時代議員総会議案審議	広報249号 第65回定時代議員 総会議案書(下旬)	
4月	支部・地方会 令和5年度 決算書提出 期限：4月10日(水)協会事務所必着 諸会議出席者名簿の提出 (支部 ⇒ 本部) 代議員改選期日 18日(木) 年度末監査 29日(月・祝)		
5月	代議員へ決算書類等を発送 7日(火) 学会・諸会議に向けての作業(月上旬) 第65回 定時代議員総会 役員選出選挙 18日(土) 東京都 日本教育会館	理療208号	第72回 日本理学療法学会 19日 (日) 東京都 日本教育会館

備考

1. 葵税理士法人による財務処理作業は、協会事務所で毎月1回実施
2. 理事会・地方会代表者会議は、オンラインで実施
3. 支部長・地方会執行委員長へのお願い
 支部・地方会の令和6年度予算書案は1月31日(水)まで。令和5年度決算書については4月10日(水)まで協会事務所へ提出してください。

<p>代議員選挙公報</p> <p>令和6年代議員選管第1号</p>	<p>令和6年1月18日</p> <p>公益社団法人 全国病院理学療法協会</p> <p>中央代議員選挙管理委員長 武 智 健 二</p>
------------------------------------	---

令和6年代議員の改選に関し、定款第11条、細則第4条、代議員選挙に準拠して以下のとおり公示する。

改選すべき代議員について

① 代議員定数

選挙公示日に、この法人に在籍する各地方会の正会員100名ごとに1名とし、各地方会ごとの定数は、公示日以降に各地方会に通知する。

② 代議員改選に関する日程

公示日 令和6年1月18日

改選期日 令和6年4月18日

上記、代議員の選挙については、下記要項により、各地方会で行うこととする。

記

- (1) 各地方会は、代議員選挙規程に基づいて、改選期日の6週間前までに、代議員の定数、改選期日、立候補の受け付け方法などを地方会の正会員に通知する。
- (2) 各地方会の正会員は、自由意志により代議員に立候補できる。
立候補者は、代議員立候補届出書(様式1)に、立候補の抱負(様式2)を添えて本人が各地方会選挙管理委員会に、各地方会の選挙公示に基づいて直接届け出る。
- (3) 代議員選挙規程第7項の推薦立候補者については、立候補者の同意を得て、地方会執行委員長が地方会選挙管理委員会に届け出る。

※「広報」発行の都合により、「代議員選管公報第1号」が公示日より早く発行されています。

(様式1)

代議員立候補届出書

地方会代議員選挙管理委員会

委員長

殿

令和 6 年 月 日

立候補区分	1. 個人立候補	2. 推薦立候補
立候補者氏名	(氏名にふりがな)	
所属地方会		
上記のとおり、立候補者の抱負を添えて提出いたします。		
立候補者氏名	署名	印
推薦者		
役職名 ()	地方会執行委員長	
	署名	印

[記載注意事項]

1. 「立候補区分」は、該当欄に○を付ける。
2. 「立候補者氏名」は、必ずふりがなを付ける。
3. 所属地方会を記載する。
4. 「推薦者氏名」は、推薦立候補の場合のみ記載する。
5. 最終欄の「立候補者署名」は、個人・推薦にかかわらず全て記入し、「推薦者署名」は、推薦の場合のみ記載する。
6. 「立候補者抱負」は、個人・推薦にかかわらず、立候補届出書に添付する。
ただし、200字以内で所定用紙の枠内に記載すること。

(様式2)

代議員立候補の抱負

立候補者氏名

(注) 200字以内で、下欄の枠内に記載する

役員改選公報 令和6年選管第2号	令和6年1月18日 公益社団法人 全国病院理学療法協会 役員改選管理委員長 武 智 健 二
-------------------------	---

令和6年の役員改選に関し、定款第21条、第22条、細則第7章「役員選任に関する項」に準拠して、以下のとおり公示する。

改選すべき役員及び日程

① 役員名及び定数

理 事 7名以上9名以内
 監 事 1名以上2名以内

② 役員改選に関する日程

公示日 令和6年1月18日
 立候補締切日 令和6年2月18日
 投票日 令和6年5月18日

上記役員の立候補については、下記要項により役員改選管理委員長に届出を行うこととする。

記

- (1) 自由意志による立候補は、200字以内の抱負を添えて署名・捺印のうえ、本人が文書で届出る。
- (2) 推薦立候補者については、1地方会以上の推薦を必要とし、立候補者の同意を得て、推薦した地方会の代表者が立候補者の抱負を添えて、署名・捺印のうえ文書で届出る。
- (3) 届出は、すべて役員改選管理委員会の所定書式（協会ホームページからダウンロード）によるものとする。
- (4) 「立候補の抱負」については、郵送届出とは別途に Word ファイルの原稿（200字以内）を作成し、協会本部へ添付ファイルをメールにて送信する。
- (5) 届出は、下記住所へ郵送にて行い、締切日当日の消印までを有効とする。

〒141-0032 東京都品川区大崎 3-6-21
 ニュー大崎 318号

公益社団法人 全国病院理学療法協会
 役員改選管理委員会 御中

（協会本部メールアドレス：yakuaa@mars.plala.or.jp）

※「広報」発行の都合により、「選管公報第2号」が公示日より早く発行されています。

(様式1)

立 候 補 届 出 書

役員改選管理委員会
委員長 武 智 健 二 殿

令和 年 月 日

立 候 補 区 分	1. 個人立候補	2. 推薦立候補
立 候 補 役 職	1. 理事	2. 監事
立 候 補 者 氏 名	(氏名にふりがな)	
上記のとおり、立候補者の抱負を添えて提出いたします。		
立 候 補 者 氏 名	署 名	㊟
推薦母体		
代表役職名 ()	地方会執行委員長	
	署 名	㊟
代表役職名 ()	地方会執行委員長	
	署 名	㊟
代表役職名 ()	地方会執行委員長	
	署 名	㊟
代表役職名 ()	地方会執行委員長	
	署 名	㊟

〔記載注意事項〕

1. 「立候補区分」及び「立候補役職」は、該当欄に○を付ける。
2. 「立候補者氏名」は、必ずふりがなを付ける。
3. 「推薦母体代表者氏名」は、推薦立候補の場合のみ記載する。
4. 最終欄の「立候補者署名」は、個人・推薦にかかわらず全て記入し、「推薦母体代表職署名」は、推薦の場合のみ記載する。推薦母体が複数の場合は、推薦する地方会を全て記載する。
5. 「立候補者抱負」は200字以内とし、個人・推薦にかかわらず、立候補届出書に添付する。

(様式2)

立候補の抱負

立候補
役職名

立候補者
氏名

(注) 文字数は200字以内です

発行人 公益社団法人 全国病院理学療法協会

〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-21
ニュー大崎 318号

TEL 03(3494)1948

FAX 03(3494)1950

e-mail yakuaa@mars.plala.or.jp

発行責任者 平野 五十男

編集責任者 小路口 憲

ken218@lapis.plala.or.jp